



株式会社アークス



株式会社ラルズ

6月「環境月間」に合わせた(株)ラルズのリサイクル等の啓発活動についてのお知らせ

アークスグループの中核企業である(株)ラルズ（本社：北海道札幌市中央区南13条西11丁目2番32号、代表取締役社長：猫宮 一久）は、6月の「環境月間」に合わせて、下記の通り各事業所でリサイクル活動の啓発、マイバックの利用推進に関するポスターの設置と店内放送等を行い、お客様とともに環境への取り組みを推進してまいります。

(株)ラルズは、アークスグループ全社で定めた「サステナビリティ推進方針」に則り、事業活動を通じてステークホルダーの皆様とともに、持続可能な社会の実現とグループの成長を目指し、地域における未来への懸け橋としての役割を果たしてまいります。

記

<環境月間の取り組み概要>

■「リサイクル活動」の啓発

参加事業所：(株)ラルズの店舗、センター、本部

実施日：6月1日～30日

内容：食品トレーやペットボトル、牛乳パック、生ごみなどの2021年度リサイクル実績をもとにしたリサイクル活動に関するポスターの掲示と店内放送

■「マイバッグ」の利用促進

参加事業所：(株)ラルズの店舗、センター、本部

実施日：6月1日～30日

内容：レジ袋辞退率をもとにした「マイバック持参運動」のお願いに関するポスターの掲示

【ご参考】

(株)アークスは、2022年4月4日付で、サステナビリティに関する重点課題及びサステナビリティ推進方針を策定しております。（以下参照）

<サステナビリティ推進方針>

私たちアークスグループは、「地域のライフラインとして価値ある商品・サービスを低価格で提供し、豊かな暮らしに貢献します」というグループ理念のもと、事業活動を通じてステークホルダーの皆様とともに持続可能な社会の実現とグループの成長を目指し、地域における未来への懸け橋としての社会的役割を果たしてまいります。

<サステナビリティ重点課題>

重点課題	取り組みの方向性
お客様の豊かな暮らしへの貢献	1. 多様化するお客様ニーズへの対応 2. リアルとデジタルの融合によるお客様の利便性・満足度向上 3. 食を通じたお客様の健康促進
地域社会との共生	4. 産・学・官連携による地域活性化 5. 地産地消を通じた豊かな食文化への貢献 6. 店舗における地域コミュニティ機能の発揮
地球環境への配慮	7. 気候変動への対応 8. つくる責任・つかう責任・へらす責任
ダイバーシティ&インクルージョンの推進	9. 全ての人がいキイキと自分らしく活躍できる魅力ある職場づくり

※. ダイバーシティ&インクルージョン:「多様性とその受容」と訳されます。様々なバックグラウンドや属性、志向を持つ人たちが共生できる環境を整えることで、組織や社会を活性化し、新たな価値を生み出すという考え方です。多様性(ダイバーシティ)のメリットを発揮するためには、お互いを認めて受け入れること(インクルージョン)が必要となります。

以 上

本件に関するお問い合わせ先

札幌市中央区南十三条西十一丁目2番32号
 株式会社アークス
 経営企画グループ ゼネラルマネジャー 三浦 恵美子
 TEL: 011 (530) 1050 FAX: 011 (530) 1010

株式会社ラルズ
 営業本部 取締役販売統括部店舗サポート部担当兼
 創発プロジェクト担当 酒井 純
 TEL: 011 (530) 6007 FAX: 011 (530) 6015